

2010 年度 大学英語教育学会 (JACET) 関西支部

第 3 回講演会開催のお知らせ

社団法人大学英語教育学会 関西支部
支部長 野口 ジュディー

会員の皆様には益々ご健勝のことと拝察いたします。

さて、今年度の第3回講演会を下記の要領で開催したく存じます。奮ってご参加いただきますようご案内いたします。

記

日 時 : 2011 年 3 月 12 日(土) 15 時 30 分~17 時 00 分 (受付は 15 時 15 分から)

場 所 : 関西学院大学大阪梅田キャンパス 10 階 1004 教室 (阪急梅田駅下車 徒歩 10 分)

(http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/index.html)

講演者

1. トム・ガリー (Tom Gally) 先生 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻・教養学部准教授
タイトル: **東京大学教養学部における理系英語プログラムの試み**

A science English program within the liberal arts curriculum at the University of Tokyo

講演要旨: 東京大学教養学部の ALESS (Active Learning of English for Science Students) プログラムでは、理工系 1 年生全員が 1 学期必修授業として英語アカデミック・ライティングとプレゼンテーションを学びます。授業はすべて少人数クラス (1 クラス 15 人程度) で、担当教員は高度な資格を有するネイティブ・スピーカーです。この講演では、ALESS プログラムの独自カリキュラムがどのように開発・実施されているか、そして特定目的のための英語コースがどのように教養課程に位置づけられているかなどを紹介いたします。

2. 田地野 彰先生 京都大学高等教育研究開発推進センター教授

タイトル: **「学術研究に資する英語教育」を目指した京都大学の取り組み**

Towards the enrichment of the EGAP curriculum at Kyoto University: Experiences, challenges, and future directions

講演要旨: 本講演では、平成 18 年度より実施している京都大学の「学術研究に資する英語」カリキュラムおよびその内容の充実に向けた最近の取り組みについて紹介する。本カリキュラムは、学術的教養と学術的言語技能との融合型のカリキュラムであり、そこでは「一般学術目的の英語」(EGAP) と「特定学術目的の英語」(ESAP) との有機的連携が期待されている。当日は、EGAP カリキュラムの内容の充実に向けた最近の取り組みとして、英語学術語彙データベースおよび英語論文表現データベースの開発、アカデミック・ライティング教材の作成など、学生の英語学術論文執筆技能の育成に向けたアカデミックライティングコースに関わる事例について紹介したい。

資 料 代 : 会員—無料、非会員—500 円

申 込 : 事前申込は不要です。直接会場にお越しください。

懇 親 会 : 講演会終了後、以下の会場にて懇親会が行われます。奮ってご参加ください。

会場: 「隠れ個室屋 北の華 梅田・茶屋町店」(創作和食)

大阪府大阪市北区茶屋町 19-19 アプローズタワーB1

06-6377-6101 (<http://r.gnavi.co.jp/k682810/>)

時間: 17:30~19:30

会費: 4,000 円 (飲み放題) 当日会場で集めますので、お釣りのないようにお願いいたします。

* 懇親会に参加ご希望の方は、3 月 10 日までに JACET 関西支部総務幹事

西納 (hn.for.jacet@gmail.com) までお名前とご所属をお知らせ下さい。

以 上